



朝十小だより

学校教育目標 意欲ある子・考える子・健やかな子
～ 豊かな学びで社会に向けて希望を持った児童がそろう学校～

朝霞市立朝霞第十小学校

発行日 令和7年5月1日
〒351-0023
朝霞市溝沼828-1
TEL 048-469-5443
在籍児童数 689名

豊かな学びのその先に

校長 宮腰 高子

桜の花に歓迎されて始まった新年度も、1ヶ月が経ち、新緑の眩しい季節を迎えました。各教室では、新しい仲間たちとの学びが始まっています。教室を回りながら、子供たちの生き生きとした学習の様子がみられることをうれしく感じています。それぞれの学年や立場ごとに子供たちは1年間・1学期の目標を立てて学校生活を生き生きと過ごしています。

今年度のめざす学校像を「豊かな学びで 社会において希望を持った児童がそろう学校」としました。社会とは、まず大切な子供たちを学校に託してくださっている家庭や地域社会です。そして、学習や新聞・テレビ・SNS 等で知る広い社会。そして、変化が著しく予測困難なこれからの社会。未来はどんな社会でしょう。どんな社会であっても「やっていけそう」と希望を持って歩んでいくことができる、そんな児童がそろう学校にしていきたいです。それには、学習や生活規律の基礎基本を「当たり前のことを当たり前」に定着させながらも、課題解決を時には失敗をしながら自分の力でやり遂げる体験を沢山積ませる場を用意していきます。学習過程ではみんなで考える良さも味わわせたいです。このように「学校で繰り広げられる様々なことが社会に出ることへの希望をもつ力になる」と捉え大切にしながら、十小の一年間を進めていきます。詳しくは、学校ホームページにあるグランドデザインをご覧ください。

十小のすぐそばに黒目川が流れています。高度成長期時代この川は大変汚れていましたが、今はアユも棲む自然豊かな川となっています。汚れた川がきれいになったのは川の自然浄化の力もありますが、「きれいにしなければ」と願い実行する人々の力が大きかったと考えます。目標を持ち実行する。これは十小の職員が「すべては十小の子供たちのために」と働いている姿と重なります。また、学校の活動を理解し応援して下さる保護者や地域の皆様とも重なります。

児童の「わかった。できた。」という喜びの笑顔エネルギーにしながら、黒目川の流れが大海原に流れていくように、「社会において希望を持った児童がそろう学校」を目指していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

【1年生を迎える会の様子】写真左上から・1年生入場・各学年の出し物(つばさ学級・2～6年・1年)



【学校運営協議会】本校はコミュニティースクールとして、地域・保護者・学校関係有識者の皆様に学校運営協議会委員として、学校運営方針について承認いただくとともに、様々な切り口から熟議していただきながら、地域とともにある学校作りのためお力を発揮していただいております。

(学校運営協議会委員)

会長:渡邊 美知子 様(学校薬剤師)

副会長:矢田 敦子 様(朝霞市子ども相談室相談員・元本校校長)

樽松 太郎 様(前スクールガードアドバイザー)

榎本 明美 様(民生委員・児童委員)

原山 由佳 様(十小子どものための会副会長)

小島 眞知子 様(青少年育成市民会議副会長)

荒川 教子 様(学校応援団コーディネーター)

原 賢治 様(ハッピースマイル代表、民生委員・児童委員)

金子 和人 様(青少年育成市民会議理事・滝の根保育園元園長) 宮腰 高子(現本校校長)

以上10名

※大変失礼ながら紙面の都合上、肩書を一部とさせていただきます。